

第8回埼玉県内科医会・埼玉県総合内科専門医会合同カンファレンス

本年度（平成23年度）の『埼玉県内科医会・埼玉県総合内科医会合同カンファレンス』が参加者50名をこえて盛会のうちに終了しました。

☆日 時 2011年7月23日（土） 午後3時30分～6時30分
☆場 所 さいたま赤十字病院 5階 講堂

☆開会挨拶 埼玉県内科医会会長 大島誠一先生
埼玉県総合内科専門医会副会長 元吉和夫先生
総合司会は 小尾医院 大図弘之先生で、見事な司会ぶりでスムーズに会も盛り上がりつつ終了。

1、症例検討 ～Naを入れるべきか、入れないべきか。治療の選択は？～

- ①埼玉医科大学の症例 渡辺裕輔先生
- ②さいたま赤十字病院の症例 川島雅晴先生
- ③さいたま市立病院の症例 廣瀬立夫先生

夏期の熱中症対策に大変に役立つ、実践的な症例検討会になりました。

徳野2席の赤十字病院の川島先生と上司の部長先生との二人の掛け合い漫才形式のデモンストレーションは会場をうならせた。

舞台演技そしてアカデミズムを両立させたアイデア溢れた発表に拍手。

2、ショートレクチャー

『症例から学ぶ、見落としてはいけない低Na血症』

東京女子医科大学 第四内科 臨床教授 土谷健先生

3、講演『高血圧診療のピットフォール』埼玉医科大学 腎臓内科 教授 鈴木洋通先生

二人の腎臓ノ専門家による電解質バランスの病態生理と治療法のコツに関する有益なご講演をもって無事に勉強会が終了した。

☆閉会挨拶 埼玉県内科医会 副会長 畑誠先生

☆情報交換会 パレスホテル大宮 4階 「カトレア」で開催された。

日本内科学会総合内科専門医2単位、日本医師会生涯教育3単位、日本臨床内科医会3単位が取得。

日本医師会生涯教育認定のカリキュラムコード(CC)は10・15・24・31・62・74の6項目です。